

世界遺産登録に向けて

佐渡金銀山絵巻をひもとく(9)

荷分けは、荷売日(毎月8日か9日)の7〜8日前に掘った鉱石を、買石(鉱石を買って製錬する業者)が目利きをして、敷(坑内の採掘場)の名前と等級を書き込んだ吠に詰める作業です。

その後、買石たちが集まり、「ねこの子」と呼ばれる子どもたちに、ザルで鉱石を運ばせます。鉱石を洗ったのち、再度目利きをして、そこから50匁(190g)ほどを鉄皿で碎き、品位を調べ、等級を決めます。このため、この買石が集まる場所を「洗い場」といいます。

等級別に仕分けられた鉱石は、10日ごとに荷分け場に出され、入札されます。

鉱石が詰められる吠には、たとえば「清吉敷」は「山形に二の字」、「長助敷」は「角に一の字」など、その鉱石が掘られた坑道の印が付けられています。そして、品位ごとに「い(上)」「ろ(中)」「は(下)」の印が付けられ、「御上納鍊置場」に運び込まれます。

奉行所側からは目付役・山方

荷分けの手順

役・番所役が、山師側からは金児や大工(金穿大工)たちが立ち会います。金児は坑内の採掘場を請け負っている経営者で、大工を雇っていました。



荷分けの図 大工たちの髪型は、「本多髷」といい、安永年間(1772〜81)頃に江戸で流行したもの。(「佐渡金銀山往時之稼行絵巻」より)

◆市役所世界遺産推進課(金井就業改善センター内) ☎63-5136

～佐渡金銀山世界遺産登録推進懇談会の開催～

新潟県と佐渡市では、佐渡金銀山の世界遺産登録に向けて、行政と地域住民とが一体となって登録推進活動を行うため、世界遺産登録に向けた進捗状況や課題および行政と地域住民の連携のあり方等をテーマに、意見交換等を行います。

日時 8月5日(日)午後1時～

会場 トキのむら元気館(新穂地区)

出席者(予定) 佐渡市内の集落区長、民間関係団体、メディア等

主催 新潟県教育委員会、佐渡市

※この懇談会の結果については、後日佐渡市ホームページ等でお知らせします。

※この懇談会は傍聴することができます。会場の都合もありますので、傍聴を希望される方は市役所世界遺産推進課までお申し込みください。

傍聴人 先着50名

申込み・お問い合わせ 市役所世界遺産推進課 ☎63-5136



いつもの暮らしに、

受診で早期発見!

がん検診 を。

検診では、初期段階のがんを発見することができます。初期に適切な治療を受けることで、体の負担を少なくすることができます。

毎日寝る前に歯をみがくことが当たり前になっているように、がん検診を定期的に行うことを習慣にしましょう。

いつもの暮らしに、がん検診を。

佐渡市での検診実施については、各戸配布の「佐渡市の健康づくりサービス」または「佐渡市ホームページ」でご確認ください。また、4月からメール配信サービス・くらしの情報にて、検診日程もお知らせしています。

配信希望される方は、25ページの「佐渡市メール配信サービス」をご覧ください。

お問い合わせ

佐渡市市民生活課健康推進室 ☎63-3115
 両津支所 市民課 ☎27-2114
 相川支所 市民課 ☎74-0339
 羽茂支所 市民課 ☎88-3111

